

## 第2回防災訓練 実施

13日(木)に第2回防災訓練が行われました。今回は火災が特別教室棟で発生したという想定で行われました。全員の避難完了まで約4分ほどの時間がかかりました。避難後の点呼終了後、救助袋を使用した避難訓練を1年生が、消火器操作による初期消火訓練を2、3年生の代表者がそれぞれ行いました。



避難完了後の点呼



2・3年生による消火訓練



1年生による救助袋体験



消防職員の方からの講評(体育館にて)

### — 訓練後の講評について —

消防職員の方からは「走ったりおしゃべりしたりせず、とても良かった。しかし、災害時はどんな状況になるか分かりません。災害時は落ち着いてパニックにならず、例えば、火災時ならハンカチ等で鼻や口を保護し、姿勢を低くして逃げるようにしてください。」とお話をいただきました。

校長先生からは「地震や雷は防ぎようがないが、火事は気を付けることで防ぐことができる。家庭や学校、その他の場所でも「火事を起こさない」意識を持ってほしい。また、災害はいつ起きるか分からない。もし、災害の現場に遭遇したら今回の避難訓練で学んだことを思い出し、自分の命は自分で守り、周囲の人を助けられるようになってください。」とお話いただきました。